

# 令和8年度 仙台高等専門学校

# 編入学学生募集要項

## 出願書類添付

願書受付期間	令和7年 8月18日(月)～21日(木)
検査日	令和7年 9月11日(木)
合格者発表日	令和7年 9月30日(火)15時(予定)
入学意思確認書提出期限	令和7年10月7日(火)
入学手続き	令和8年 3月10日(火)・11日(水)

令和7年3月



独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**仙台高等専門学校**  
National Institute of Technology, Sendai College

### 問合せ先

広瀬キャンパス

〒989-3128

仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL : 022-391-5542 (学務課入試係)

FAX : 022-391-6146

名取キャンパス

〒981-1239

名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL : 022-381-0254 (学生課教務係)

FAX : 022-381-0267

## 【教育理念】

高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として国際的に通用する、人間性豊かな人材の養成を通じて、科学技術と人間社会の調和的発展に寄与する。

## 【教育目標】

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材の養成  
広い視野をもつ実践的で創造的な技術者の養成  
地域や国際社会に貢献できる技術者の養成

## 【養成する人材像】

### 総合工学科

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材、広い視野をもつ実践的で創造的な技術者、地域や国際社会に貢献できる技術者

**I類：** 近い専門分野に特化した情報・電子系の多種多様な授業を選択できるカリキュラムを採用した3コース

#### 情報システムコース

ソフトウェア技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

#### 情報通信コース

電気通信技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

#### 知能エレクトロニクスコース

エレクトロニクスを核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

**II類：** ものづくりの幅広い専門分野にまたがり、各コースの専門性を深化させるとともに、希望に応じて他分野の知識習得ができるカリキュラムを採用した3コース

#### ロボティクスコース

ロボティクス技術を核として機械・電気・電子・情報分野の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

#### マテリアル環境コース

地球環境保護の視点及びマテリアルサイエンスの知識と技術を身に付け、多様なマテリアルの開発と工業製品への応用により社会の持続的発展に貢献できる技術者

#### 機械・エネルギーコース

機械工学、電気工学、材料工学分野を柱とする多種多様なエネルギー利用に関する要素技術やシステムの知識と技術を身に付け、複合・融合的なエネルギー技術による社会生活の発展に貢献できる技術者

**III類：** 建築士の資格取得を重視し1年生からの建築デザインの専門教育を充実させたカリキュラムを採用した単独コース

#### 建築デザインコース

建築デザインに関わる技術を核として計画・設計・環境・構造の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

# 目 次

## 本校の概要

1	アドミッションポリシー	1
2	編入学を実施するコース、募集人員及び編入学年次	1
3	出願資格	1
4	出願期間及び提出先	1
5	出願書類等及び出願手続	2
6	志望コースの選択	3
7	選抜方法	3
8	選抜の日程及び場所	3
9	合格者の発表	5
10	編入学意思確認書の提出	5
11	不正行為	5
12	編入学手続	5
13	個人情報の取扱い	5
14	入試情報の開示	6
15	学校見学	6

## 入 学 案 内

1	各コースの教育課程	7
2	入学後の費用	16
(1)	入学手続時に必要な費用	16
(2)	授業料と奨学金制度	16
3	卒業後の進路	18

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から  
振り込む場合の注意点

19

## 添 付 書 類

- ① 編入学願書、写真票、受験票
- ② 検定料振込依頼書
- ③ 宛名票

# 令和8年度 仙台高等専門学校 編入学学生募集要項

## 1 アドミッションポリシー

準学士課程の編入学者に期待される人間像及び編入学者選抜の基本方針は、次のとおりです。

### 1. 入学者に期待される人間像

- 1) 技術者として地域や国際社会で活躍しようという意欲のある人
- 2) 科学技術に興味・関心がある人
- 3) 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
- 4) 他人への思いやりがあり、責任感のある人
- 5) 高等学校卒業程度の科学又は技術の基礎を習得した人

学力の三要素と期待される人間像の対応関係は以下の通りです。

「知識・技能」 1) 、 2) 、 5)

「思考力・判断力・表現力」 3)

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」 1) 、 3) 、 4)

### 2. 入学者選抜の基本方針

本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有し技術者となることに意欲のある人を、口頭試問（数学、英語、専門）と一般面接及び調査書の総合評価によって選抜します。

## 2 編入学を実施するコース、募集人員及び編入学年次

高等専門学校の修業年限は5年であり、編入学年次は各コースともに第4学年となります。

総合工学科	コース名	募集人員	編入学年次
	情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース、ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース、建築デザインコース	若干名	第4学年

## 3 出願資格

次のいずれかの条件を満たす者で、合格した場合入学を確約できる者

- (1) 高等学校（工業系以外を含む）又は中等教育学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において12年の教育課程を修了した者（令和8年3月までに修了見込みの者を含む）
- (3) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者）

※ 出願資格(2)又は(3)で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、7月30日（水）までに本校入試係まで電話等により照会してください。

## 4 出願期間及び提出先

(1) 出願期間 令和7年8月18日（月）～8月21日（木）（必着）

(2) 受付時間 9時から16時まで

(3) 提出先 仙台高等専門学校 学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

## 5 出願書類等及び出願手続

- (1) 出願手続は、次の書類等を整え、入試係まで提出してください。

出願書類等	摘要
① 編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写真票・受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入の上、写真を所定の位置に貼付してください。 (写真は縦4cm×横3cm、出願の3か月以内に撮影した、上半身、脱帽、正面向きのもの)
③ 調査書	在籍(出身)学校所定の様式を使用し、在籍(出身)校長が作成したもの。 (備考欄に、健康状態等について特記すべき事項があれば記載してください。)
④ 卒業証明書又は卒業見込証明書	在籍(出身)学校所定の様式を使用し、在籍(出身)校長が作成したもの。
⑤ 検定料	16,500円 本校所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、金融機関の窓口にて振り込んでください。振込後、「検定料振込済証明書」を編入学願書裏面の「検定料振込済証明書貼付箇所」に貼付してください。 <u>ATMは証明書が発行されないため使用できません。</u> ただし、ゆうちょ銀行をご利用の場合は、本校所定の振込依頼書を使用することができませんので、 <u>19ページの「検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」</u> を参照してください。 また、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書〔電信扱い〕〔お客さま控〕)」を <u>願書の裏面には貼らずに提出してください。</u> なお、納付済の検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。ただし、次の場合は振込手数料を差し引いて検定料を返還しますので、入試係までお問い合わせください。 ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に納付した場合
⑥ 宛名票	本校所定の用紙に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
⑦ 返信用封筒 (受験票送付用)	長形3号の封筒に、志願者又は在籍(出身)校の郵便番号・住所・氏名を記入し、410円分(定形・速達)の切手を貼付してください。
⑧ 受験承諾書	在職中の者で、在職のまま入学しようとする場合は、所属長の受験承諾書(様式任意)を提出してください。
⑨ その他	外国籍を有する志願者は、市町村長の発行する住民票の写し(又は住民票記載事項証明書 *全事項が証明されているもの)を提出してください。

- (2) 出願及び受験上の注意事項

- ① 郵送での出願は、必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「編入学出願書類在中」と朱書きし、8月21日(木)16時まで入試係へ到着するようにしてください。
- ② 受験票は、編入学願書の受付後発送します。8月28日(木)まで受験票が未着の場合は、入試係に問い合わせてください。また、検査当日は、必ず受験票を携行してください。
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに入試係に申し出てください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、編入学後においても編入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。

- ⑤ 障害等を理由に入学者選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の1ヵ月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は合否判定には一切影響ありません。
- ⑥ 前年度の編入学者選抜試験実施日から、当該年度の編入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者は、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に入試係に申し出てください。
- (ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合
- (イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む。）した場合

## 6 志望コースの選択

情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース、ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース、建築デザインコースのうちから1コースを選択してください。

## 7 選抜方法

在籍（出身）学校長の作成した調査書及び本校が実施する一般面接と学力面接の結果を総合して判定します。

## 8 選抜の日程及び場所

### (1) 検査実施日

期 日	実施項目	備 考
令和7年9月11日(木)	一般面接及び学力面接	1人当たり40分程度

検査当日、学力面接に先立って課題を提示し、考える時間を与えますので、それについて解答してください。（教科書、参考書等の持込みは不可）

一般面接及び学力面接の時間は、合わせて40分程度です。

なお、学力面接の主な質問内容は次のとおりです。

志望コース名	主な質問内容
情報システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自作プログラムの紹介（自作のプログラムリストと簡単な解説書を持参、授業で作成したものでも可）</li> <li>・電子情報技術（デジタル回路、プログラミング基礎など）に関する内容</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>
情報通信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気基礎（磁気と静電気、直流回路、三相交流を除く交流回路）に関する内容</li> <li>・電子情報技術（デジタル回路、プログラミング基礎など）に関する内容</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>

知能エレクトロニクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気基礎（直流回路、三相交流を除く交流回路）に関する内容</li> <li>・電子情報技術（デジタル回路、プログラミング基礎など）に関する内容</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>
ロボティクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理（物理基礎、物理（「原子」を除く））、数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>
マテリアル環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理（物理基礎、物理（「原子」を除く））、化学（化学基礎、化学（「高分子化合物の性質と利用」を除く））、機械工作（機械材料に関するもの）、化学工学（物質とエネルギーの収支）の4科目の中から選択した2科目に関する基礎的内容</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>
機械・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理基礎（物体の運動とエネルギー、熱、エネルギーとその利用）に関する内容</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> <li>・及び、以下の科目の中から1科目選択とする           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 物理（様々な運動「円運動と単振動、気体分子の運動」、波、電気と磁気、原子）に関する内容</li> <li>2) 機械設計（機械に働く力、機械要素と装置、材料の強さ）に関する内容</li> <li>3) 電気基礎（直流回路、磁気と静電気、三相交流を除く交流回路）に関する内容</li> </ol> </li> </ul>
建築デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定教科書の建築計画と建築構造設計にある基礎的内容</li> <li>・建築設計製図作品の紹介（今まで作成した作品のうち1点以上を持参）</li> <li>・数学、英語に関する基礎的内容</li> </ul>

(2) 場 所

① 情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース

【広瀬キャンパス】仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

② ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース、建築デザインコース

【名取キャンパス】名取市愛島塩手字野田山48番地

(3) その他

当日の集合時刻は別途通知しますので、指定された時刻までに受付を済ませてください。

## 9 合格者の発表

令和7年9月30日（火）15時（予定）に合格者へ「合格通知書」を発送します。  
また、同時刻以降に本校ホームページ（<https://www.sendai-nct.ac.jp/>）に掲載します。なお、電話・ファックス・メール等による合否の照会には一切応じません。

## 10 編入学意思確認書の提出

合格した者は、令和7年10月7日（火）までに必ず「編入学意思確認書」を提出してください。編入学意思確認書を提出しない者は、編入学の意思がないものとして取り扱います。

## 11 不正行為

- (1) 受験時に次の不正行為を行った場合、その場で受験の中止及び検査場からの退出を指示し、それ以降の受験はできなくなります。また、全ての検査項目の成績を無効とします。
- ① 受験票・写真票へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
  - ② カンニング（試験に關係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見るなど、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
  - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
  - ④ 配付された課題用紙を、その閲覧時間が終了する前に室外へ持ち出すこと。
  - ⑤ 課題確認開始の指示の前に、課題用紙を開いたり解答を始めること。
  - ⑥ 検査時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。
  - ⑦ 課題確認終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは(1)と同様です。
- ① 検査時間中に、(1)～(6)に挙げる補助具や電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
  - ② 検査時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、検査の進行に影響を与えること。
  - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
  - ④ 検査場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - ⑤ 検査場において検査監督者等の指示に従わないこと。
  - ⑥ その他、検査の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 12 編入学手続

編入学手続については、2月下旬の関係書類の郵送時に連絡します。手続期間は令和8年3月10日（火）と11日（水）を予定しています。  
なお、この期間に編入学手続を行わない者は、編入学を許可しません。

## 13 個人情報の取扱い

志願者から提出された編入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった編入学者選抜を通じて取得した個人情報は、編入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにのみ利用します。

- (1) 編入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 学生証の作成

#### 1 4 入試情報の開示

編入学検査成績の開示請求については、下記に問い合わせてください。

##### 【問合せ・申請先】

- ① 情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース  
広瀬キャンパス：学務課入試係
- ② ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース、建築デザインコース  
名取キャンパス：学生課教務係

#### 1 5 学校見学

本校をよく知りたい方は、来校し見学されることをお勧めします。来校の際は、説明や案内をしますので、事前に下記問合せ先へ連絡してください。

##### 【問合せ先】

(広瀬キャンパス：学務課入試係)

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号  
TEL: 022-391-5542 FAX: 022-391-6146  
E-mail: nyushi@sendai-nct.ac.jp

(名取キャンパス：学生課教務係)

〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地  
TEL: 022-381-0254 FAX: 022-381-0267  
E-mail: kyomu@sendai-nct.ac.jp

# 入 学 案 内

## 1 各コースの教育課程

第4学年の授業では、第3学年までの科目を修得しているものとして授業を進めるため、第3学年までの学習内容で未学習のものについては、入学までに自分で学習しておく必要があります。

学習内容は本校ホームページでシラバスとして公開していますので、あらかじめ確認してください。  
[\(https://www.sendai-nct.ac.jp/student/guidance/\)](https://www.sendai-nct.ac.jp/student/guidance/)

### 一般科目

#### イ 総合工学科(情報システムコース、情報通信コース、知能エレクトロニクスコース)

区分	授 業 科 目	単位数	学 年 别 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	国語	I	2	2				
	地理	総合	2	2				
	公英	A	I	2	2			
	英語	B	I	2	2			
	保健	体育	I	3	3			
	基礎	数学	A	4	4			
	基礎	数学	B	2	2			
	基礎	数学	C	2	2			
	物化	理学	I	2	2			
	国歴	語	II	2		2		
	英語	史語	総合	2		2		
	英語	A	II	2		2		
	保微	B	II	2		2		
	健分	体育	II	2		2		
	微生物	積分	I	4		4		
	代物	幾何	II	2		2		
	化生	理学	II	2		2		
選択科目	国語	III	2			2		
	英語	A	III	2		2		
	英語	B	III	2		2		
	保微	体育	III	2		2		
	健分	積分	II	4		4		
	微生物	理学	III	2		2		
	生物	物学	II	2			2	
	地	球科	II	2			2	
	小計		63	25	20	14	0	
	小計						4	
選択科目	芸化	学特	術論	1	1			
	国総	語合	IV	2			2	
	政人	英合	英語	I	2		2	
	健總	政治	経済	II	2		2	
	会長	法学	法學	II	2		2	
	別	文康	憲科	II	2		2	
	社長	とス	一ツボ	1			1	
	期	英合	語	III	2			
	イ	会	科	II	2			
	タ	ン	シップ	A	4		4	
特別科目	総合	科目	A	1以上	1以上	1以上	1以上	
	別	学修	A	1以上	1以上	1以上	1以上	
小計			26以上	3以上	2以上	2以上	17以上	10以上
開設単位数計			89以上	28以上	22以上	16以上	17以上	14以上
特別活動			90時間	30時間	30時間	30時間	—	—

## □ 総合工学科(ロボティクスコース、マテリアル環境コース、機械・エネルギーコース、建築デザインコース)

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科	国語	I 2	2					
	地理	II 2	2					
	現代社会	II 2	2					
	英語A	I 2	2					
	英語B	I 2	2					
	保健体育	I 3	3					
	基礎数学A	IV 4	4					
	基礎数学B	II 2	2					
	化学	I 2	2					
	物理	II 2	2					
	国語	III 2		2				
	世界史	III 2		2				
	英語A	II 2		2				
	英語B	II 2		2				
	保健体育	II 2		2				
	基礎数学C	II 2		2				
	微積分	I 4		4				
選択科目	代数幾何	II 2		2				
	化学生物	II 2		2				
	物理	II 2		2				
	国語	III 2			2			
	英語A	III 2			2			
	英語B	III 2			2			
	保健体育	III 2			2			
	微積分	II 4			4			
	物理	III 2			2			
	総合英語I	II 2				2		
選択科目	総合英語II	II 2				2		
	総合英語III	II 2					2	
	生物学	II 2					2	
	地球科学	II 2					2	
	小計	69	23	22	14	4	6	
	芸術論	1	1					
	文化学特論	2				2		
	国語	IV 2				2		
	人間文化	2				2		
	法学憲法	2				2		
選択科目	人文科学	2				2		
	健康とスポーツ	I 1				1		
	社会科	II 2					2	
	長期インターンシップA	4					4	
	総合科目A	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	特別学修A	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	小計	20以上	3以上	2以上	2以上	13以上	8以上	
	開設単位数計	89以上	26以上	24以上	16以上	17以上	14以上	
	特別別活動	90時間	30時間	30時間	30時間	—	—	

専門科目  
イ 情報システムコース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	総合工学科基礎	4	4					
	コンピュータリテラシー	2	2					
	デジタル技術基礎	1	1					
	プログラミング基礎	1		1				
	プログラミングI	1		1				
	電気回路基礎	2		2				
	デジタル技術I	2		2				
	プロジェクト実習I	1		1				
	回路実習基礎I	2		2				
	プログラミングII	1			1			
	プログラミングIII	1			1			
	アルゴリズムとデータ構造基礎	1			1			
修科	コンピュータシステム基礎	2			2			
	電子回路基礎	2			2			
	デジタル技術II	1			1			
	組込みシステム基礎	1			1			
	組込みシステム基礎	1			1			
	ネットワーカー・AIの基礎	1			1			
	プロジェクト実習II	1			1			
	回路実習基礎II	2			2			
	コンピュータシステム応用	2			2			
	IoT・エッジコンピューティング	1			1			
	ネットワークアーキテクチャ	2			2			
	ネットワークプログラミング	1			1			
科目	ソフトウェア工学基礎	1			1			
	データ工学	1			1			
	ソフトウェア分析設計	1			1			
	ICTシステム開発演習	1			1			
	情報報奨	2			2			
	情報セキュリティ	2			2			
	確率統計	1			1			
	データリテラシー	2			2			
	マルチメディア情報	1			1			
	応用数学A	1			1			
	応用数学B	1			1			
	プロジェクト実験III	1			1			
目次	第I類実験I	1			1			
	第I類実験II	2			2			
	オペレーティングシステム	1			1			
	数值解析	1			1			
	技術者倫理A	2			2			
	人工知能	1			1			
	知識的財産概論	1			1			
	卒業研究	12			12			
	小計	75	7	9	17	24	18	
選択	電気回路演習	2						
	電気回路	2		2				
	電子回路	2			2			
	組込みシステムIII	1			1			
	ネットワーカー技術	2			2			
	アイデアモデルリング実習	1			1			
	電磁気学	2			2			
	融合型PBL	2			2			
	インターネットシツツ	1~2			1~2			
	コンピュータアーキテクチャ	2						
	組込みシステム応用	1						
	応用ネットワーク技術	2						
科目	形式手法入門	2						
	人 工 知 能	B	1					
	長期インターンシップ	B	5					
	総合科目B	B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	特別学修B	B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	小計	30以上	2以上	4以上	4以上	13以上	15以上	
	開設単位数計	105以上	9以上	13以上	21以上	37以上	33以上	
	一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。 なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。							

## □ 情報通信コース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	総合工学科基礎	4	4					
	コンピュータリテラシー基礎	2	2					
	デジタル技術基礎	1	1					
	プログラミング基礎	1		1				
	プログラミングI	1		1				
	電気回路基礎	2		2				
	デジタル技術I	2		2				
	プロジェクト実習I	1		1				
	回路実習基礎I	2		2				
	プログラミングII	1		1				
	アルゴリズムとデータ構造	1		1				
	コンピュータシステム基礎	2		2				
	電子回路基礎	2		2				
	デジタル技術II	1		1				
	組込みシステムI	1		1				
	組込みシステムII	1		1				
	ネットトワーカー基盤	2		2				
	プロセッサ・AIの基礎	1		1				
	プロジェクト実習II	1		1				
	回路実習基礎II	2		2				
	電子回路	2		2				
科目	コンピュータシステム応用	2		2				
	ネットワーク技術	2		2				
	ネットワークアーキテクチャ基礎	2		2				
	ソフトウェア工学基礎	1		1				
	データ工学	1		1				
	ICTシステム開発演習	1		1				
	情報報数	2		2				
	情報セキュリティ	2		2				
	確率統計	1		1				
	マルチメディア情報	1		1				
	電気電子計測	1		1				
	電磁気	2		2				
目次	応用数学A	1		1				
	応用数学B	1		1				
	プロジェクト実習III	1		1				
	第一類実験I	1		1				
	第一類実験II	2		2				
	オペレーティングシステム	1		1				
	数值解析	1		1				
	技術者倫理	2		2				
	知的財産概論	1		1				
	卒業研究	12		12				
	小計	75	7	9	16	26	17	
選択科目	電気回路演習	2		2				
	電気回路	2		2				
	IoT・エッジコンピューティング	1		1				
	組込みシステムIII	1		1				
	ネットワークプログラミング	1		1				
	通信規法	1		1				
	高周波回路	1		1				
	電磁波工学I	1		1				
	融合型PBL	2		2				
	インターナシップ	1~2		1~2				
	組込みシステム応用	1		1				
	応用ネットワーク技術	2		2				
目次	通信計測	1		1				
	無線通信システム	1		1				
	電磁波工学II	1		1				
	長期インターンシップB	5		5				
	総合科目B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
特別学修	B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	小計	26以上	2以上	4以上	4以上	11以上	13以上	
開設単位数計			101以上	9以上	13以上	20以上	37以上	30以上

一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。  
なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。

## ハ 知能エレクトロニクスコース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	総合工学科基礎	4	4					
	コンピュータリテラシー	2	2					
修習	デジタル技術基礎	1	1					
	プログラミング基礎	1		1				
	プログラミングI	1		1				
	電気回路基礎	2		2				
	デジタル技術I	2		2				
	プロジェクト実習I	1		1				
	回路実習基礎I	2		2				
	プログラミングII	1			1			
	アルゴリズムとデータ構造	1			1			
	コンピュータシステム基礎	2			2			
科目	電気回路	2			2			
	電子回路基礎	2			2			
	デジタル技術II	1			1			
	組込みシステムI	1			1			
	組込みシステムII	1			1			
	ネットワークワーカーク基礎	2			2			
	ソフトウェア工学基礎	1			1			
	データ工学	1			1			
	ICTシステム開発演習	1			1			
	情報報数	2			2			
	情報セキュリティ	2			2			
	確率統計	1			1			
	マルチメディア情報	1			1			
	電子デバイスI	2			2			
	電気電子計測	1			1			
	電磁気学	1			2			
	応用数学A	1			1			
	応用数学B	1			1			
	プロジェクト実習III	1			1			
	第一類実験I	1			1			
	第一類実験II	2			2			
	オペレーティングシステム	1				1		
選択科目	数值解析	1				1		
	技術者倫理	2				2		
	知的財産概論	1				1		
	卒業研究	12				12		
	小計	78	7	9	18	27	17	
	電気回路演習	2		2		1		
	プログラミングIII	1						
	IoT・エッジコンピューティング	1				1		
	データリテラシー	2				2		
	アイデアモデリング実習	1				1		
科	メカニカルモデリング実習	1				1		
	融合型PBL	2				2		
	インターナシップ	1~2				1~2		
	コンピューターアーキテクチャ	2					2	
	組みシステム応用	1					1	
	電子デバイスII	2					2	
	ロボット制御実習	1					1	
	長期インターンシップB	5					5	
	総合科目B	以上	1	1	1	1	1	
	特別学修B	以上	以上	1	1	1	1	
小計		24以上	2以上	4以上	3以上	10以上	13以上	
開設単位数計		102以上	9以上	13以上	21以上	37以上	30以上	
一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。 なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる								

二 ロボティクスコース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	総合工学科基礎	4	4					
	工学科基礎実験Ⅰ	2	2					
	工学科基礎実験Ⅱ	2		2				
	製図	2		2				
	電気回路Ⅰ	2		2				
	ものづくり実習	2		2				
	アナログ回路	2			2			
	プログラミングⅠ	1			1			
	材料力学Ⅰ	1			1			
	電気計測Ⅰ	1			1			
	電気回路Ⅱ	2			2			
	電磁気学Ⅰ	2			2			
選択科目	ロボット運動機構学Ⅰ	1			1			
	ロボティクス実験Ⅰ	2			2			
	ロボティクス演習Ⅰ	1			1			
	応用物理A	1				1		
	応用物理B	1				1		
	システム制御	2				2		
	総合セミナー	2				2		
	工業倫理	1				1		
	ロボット力学Ⅰ	1				1		
	ロボティクス実験Ⅱ	4				4		
	ロボティクス演習Ⅱ	1				1		
	熱流体力学	2					2	
選択科目	ロボティクス実験Ⅲ	4					4	
	卒業研究	12					12	
	小計	58	6	8	13	13	18	
選択科目	工業力学	1			1			
	デジタル回路	2			2			
	プログラミングⅡ	1			1			
	ロボット運動機構学Ⅱ	1			1			
	電気計測Ⅱ	2			2			
	数値計算法	1			1			
	解析	2				2		
	応用数学	2				2		
	テクニカルライティング	1				1		
	ロボット力学Ⅱ	1				1		
	材料力学Ⅱ	1				1		
	材料力学Ⅲ	2				2		
選択科目	電気回路Ⅲ	2				2		
	電磁気学Ⅱ	2				2		
	計算機工学	1				1		
	応用情報工学	2				2		
	メカトロニクス	2				2		
	インターンシップ	1~2				1~2		
	協同学実習	1				1		
	経営工学	1				1		
	環境工学	1				1		
	知識的財産概論	1				1		
	機能材料	2				2		
	ロボット工学	1				1		
特別学修	知能機械工学	1				1		
	ディジタル信号処理	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1				1		
	長期インターンシップB	5					5	
	総合科目B	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	
開設単位数計	小計	44 以上	2 以上	2 以上	10 以上	22 以上	17 以上	
	開設単位数計	102 以上	8 以上	10 以上	23 以上	35 以上	35 以上	
一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。 なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。								

ホ マテリアル環境コース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	総合工学基礎	4	4					
	工学基礎実験Ⅰ	2	2					
	工学基礎実験Ⅱ	2		2				
	製図	2		2				
	電気回路Ⅰ	2		2				
	ものづくり実習	2		2				
	プログラミングⅠ	1			1			
	プログラミングⅡ	1			1			
	基礎材料学	1			1			
	材料力学Ⅰ	1			1			
	材料組織学Ⅰ	1			1			
	有機化学会	1			1			
	基礎生物学	1			1			
	材料物性Ⅰ	1			1			
	材料物性Ⅱ	1			1			
	マテリアル工学実験Ⅰ	4			4			
	応用物理A	1				1		
科目	総合セミナー	2				2		
	工業倫理	1				1		
	構成材料Ⅰ	2				2		
	材料力学Ⅱ	1				1		
	材料組織学Ⅱ	1				1		
	材料物性Ⅲ	2				2		
	物理化学Ⅰ	2				2		
	機器分野	2				2		
	マテリアル工学実験Ⅱ	4				4		
	環境工学	1					1	
	卒業研究	12					12	
	小計	58	6	8	13	18	13	
選択	工業力学	1			1			
	電磁気学Ⅰ	2			2			
	応用物理B	1				1		
	解釈	2				2		
	応用数学	2				2		
	テクニカルライティング	1				1		
	材料力学Ⅲ	2				2		
	物理化学Ⅱ	2				2		
	有機化学会	2				2		
	基礎生物化学	2				2		
	環境分析実験	2				2		
	インターンシップ	1~2				1~2		
	協同学実習	1				1		
	経営管理工学	1					1	
	知識的財産概論	1					1	
	機能材料	2					2	
科	加工プロセス工学	2					2	
	化学プロセス工学	2					2	
	電気化学	2					2	
	セラミックス材料	2					2	
	構成材料Ⅱ	2					2	
	システム制御	2					2	
	有機材料	2					2	
	長期インターンシップB	5					5	
	総合科目B	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	
	特別学修B	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	
	小計	46 以上	2 以上	2 以上	5 以上	20 以上	26 以上	
	開設単位数計	104 以上	8 以上	10 以上	18 以上	38 以上	39 以上	

一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。  
なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。

△ 機械・エネルギーコース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	総合工学科 基礎実験 I	4	4	2				
	工学科 基礎基礎 II	2						
	工学科 基礎基礎 III	2						
	工学科 基礎基礎 IV	2						
	工学科 基礎基礎 V	2						
	工学科 基礎基礎 VI	2						
	工学科 基礎基礎 VII	2						
	工学科 基礎基礎 VIII	2						
	工学科 基礎基礎 IX	2						
	工学科 基礎基礎 X	2						
	工学科 基礎基礎 XI	2						
	工学科 基礎基礎 XII	2						
選択科目	電機材料応用テクノロジ	58	6	8	14	14	16	
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	1						
	電機材料応用テクノロジ	1						
	電機材料応用テクノロジ	1						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
	電機材料応用テクノロジ	2						
特別科目	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
	電機機器工学	1						
小計			62	8	10	21	28	
開設単位数計			120以上	8以上	10以上	21以上	42以上	
一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。 なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。								

ト 建築デザインコース

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	総合工学基礎	4	4					
	空間デザイン概論A	1	1					
	空間デザイン概論B	1	1					
	ものづくり実習	2		2				
	建築設計製図I	2		2				
	建築構造概論	1		1				
	グラフィックデザイン	1		1				
	構造力学概論	1		1				
	プロジェクト実習I	1		1				
	建築設計製図II	2			2			
	建築デザイン演習A	2			2			
	建築設計計画史	2			2			
	建築空間工学	2			2			
	建築環境工学I	2			2			
	建築構造力学I	2			2			
科目	建築材料力学	1			1			
	フィールドワーク	1			1			
	応用物理A	1				1		
	総合セミナー	2				2		
	工業倫理	1				1		
	建築設計製図III	2				2		
	建築デザイン演習B	2				2		
	住居計画	2				2		
	都市計画	2				2		
	設備工学I	2				2		
	建築構造力学II	2				2		
	建築構造力学III	2				2		
	建築材料力学II	2				2		
	建築工学実験II	4				4		
	建築構造力学II	2				2		
	測量・測量実習	2					2	
選択科目	建築法規	2					2	
	建築施工	2					2	
	プロジェクト実習II	1					1	
	卒業研究	12					12	
	小計	75	6	8	16	26	19	
	応用物理B	1					1	
	テクニカルライティング	1					1	
	建築環境工学II	2					2	
	建築構造力学III	2					2	
	インターンシップ	1~2					1~2	
	協学実習	1					1	
	経営実習	1					1	
	環境実習	1					1	
	知識的財産概論	1					1	
	都市デザイン演習	2					2	
	設備工学II	2					2	
	建築構造力学IV	2					2	
	建築設計製図IV	2					2	
科目	認知科目演習	2					2	
	環境デザイン演習	2					2	
	構造デザイン演習	2					2	
	長期インターンシップB	5					5	
	総合科目B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	特別学修B	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	
	小計	32以上	2以上	2以上	2以上	10以上	25以上	
	開設単位数計	107以上	8以上	10以上	18以上	36以上	44以上	
一般科目及び専門科目を合わせて、167単位以上修得、そのうち、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上を修得する。ただし、学修単位の合計数は60単位を超えないものとする。 なお、他コースの専門科目は、選択科目として専門科目に含めることができる。								

## 2 入学後の費用

### (1) 入学手続時に必要な費用

区分	金額	備考
入学料	84,600円	入学手続時のみ納付
計	84,600円	

\* 入学手続 令和8年3月10日(火)・11日(水)(予定)(合格者に別途通知します。)

### (参考) 入学時に必要となるその他の費用(令和7年度)

	区分	金額	備考
後援会	入会金	10,000円	入会時のみ納付(兄弟等で在学生がいる場合には、不要です。)
	会費	32,000円	年額(日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金保護者負担金を含みます。)
その他諸経費	教材・教科書代等	約45,000円 ～65,000円	年額 コース等により異なります。
学生会	入会金	2,500円	入会時のみ納付
	会費	7,000円	年額 学生会(キャンパスごとに学生が自発的な活動を行うための団体)の学生負担金
合計		約96,500円 ～116,500円	

### (2) 授業料と奨学金制度

区分	金額	備考
授業料	234,600円 (年額)	前期分(117,300円)を5月に納付 後期分(117,300円)を10月に納付(前後期一括納付也可) ※ 授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。

### 《高等教育の修学支援制度》

「大学等における修学の支援に関する法律」により、本科4年生、5年生、および専攻科生を対象とし、本人の学修状況による「学業成績等に係る基準」と、家計状況が住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯であることを要件とする「家計に係る基準」の両方を満たす場合に、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給や、授業料及び入学料の減免措置が行われる制度があります。

### 《入学料免除・徴収猶予制度》

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は風水害等の災害を受けたことにより経済的に入学料の納付が困難であると認められる者に対し、申請にもとづき選考の上、入学料を免除又はその徴収を猶予する制度があります。

## 《授業料免除・徴収猶予制度》

授業料の各期の納付期限前6月以内（入学した日の属する期分の免除に係る場合は、入学前1年以内）において、学資負担者の死亡又は風水害等の災害を受けたことにより経済的に納付が困難であると認められる者に対し、申請にもとづき選考の上、授業料の全額又は半額を免除することができます。また、授業料の徴収を猶予する制度、月割り分納の制度があります。

## 《奨学金制度》

日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物共に優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対して、本人の申請に基づき、選考の上、日本学生支援機構から奨学金が貸与される制度があります。

### 〈参考〉寮生の費用（令和6年度）

合格したコースがあるキャンパスの寮に入寮することができます。

#### 松韻寮【広瀬キャンパス】

区分	金額	備考
寄宿料	700円又は800円	月額（2人部屋700円、1人部屋800円）
共益費	12,100円	月額
給食費	約43,000円	月額（日額1,430円（3食）、食費を30日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。）
寮生会費	7,000円	年額
保護者会費	2,000円	年額
合計（月額）	約55,800円	寮生会費及び保護者会費は除く。

#### 萩花寮【名取キャンパス】

区分	金額	備考
入寮費	2,000円	入寮時のみ納付
寄宿料	700円又は800円	月額（2人部屋700円、1人部屋800円）
共益費	7,350円	月額（ただし3月分は徴収しません。）
給食費	約43,000円	月額（日額1,430円（3食）、食費を30日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。）
保護者会費	1,200円	年額
合計（月額）	約51,000円	入寮費及び保護者会費は除く。

\* 寮生の費用については、経済情勢等により今後変動する場合があります。

\* 入寮については、希望者からの願い出により選考のうえ許可します。

ただし、収容可能人数には上限がありますので、不許可となることがあります。

### 3 卒業後の進路

卒業後の進路には、主に就職と進学があります。

就職については、就職希望者数を超える数の企業から求人を受けており、毎年、ほとんどの就職希望者が早期に内定を受けています。

進学先には、高専本科（準学士課程）卒の場合、高専専攻科と大学への編入学（多くの場合3年次編入）が、専攻科卒の場合、大学院への入学があります。また、高専卒業生の受け皿として設立された豊橋科学技術大学および長岡科学技術大学が大学編入学および大学院入学の選択肢としてあり、多くの卒業生が進学しています。

近年の就職と進学の割合は、高専本科（準学士課程）卒の場合は就職約6割、進学4割、専攻科卒の場合は就職約8割、進学2割となっています。

卒業後の進路実績詳細については、本校ホームページ【就職・進学実績】をご覧ください。

## 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行の「振込依頼書（以下参照）」を受け取り記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書〔電信扱い〕（お客様控）」を受領し、出願の際に提出してください。（願書の裏面への貼り付けはしないでください。）

### ※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]		「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。※□枠欄は、該当の項目に印をつけてください。 △総合口座の場合は連絡のある方のみご記入ください。			
ご依頼日	年 月 日	※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。	
お受取人	金融機関名 預金種目 番号	支店名 支店	銀行 <input type="checkbox"/> 借金 <input type="checkbox"/> 借組 <input type="checkbox"/> 貸協 <input type="checkbox"/> その他
おなまえ	1(普通) <input type="checkbox"/> 2(当座) <input type="checkbox"/> 4(貯蓄) <input type="checkbox"/> 9(その他) <input type="checkbox"/>	金額 千 百 十 円 万 千 百 十 円	※金額の頭部に「¥」をご記入ください。
フリガナ	振込金額 料金(消費税込)	5万円未満 648円	5万円以上 864円
おところ	郵便番号 ( - )	通知番号	お届け印
フリガナ	番号	※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合 (お名前の前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。	様
おなまえ	記号	番号(左詰めでご記入ください)	記号
ご依頼人	日中ご連絡先電話番号 番号	番号	番号
払出口座番号	記号	番号	記号
払出口座名義人(代理人)	おところ おなまえ	郵便番号 ( - ) ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。	お届け印 様
科 目	取扱年月日 取扱店番号	取扱時間 処理順番 振込先	受取摘要 代行店番号
請求種別	お受取人 おなまえ	様	様
払出口座番号	払出口座名義人 ご住所	様	様
振込金額 合計金額	円 振込料金 円 払出明細番号	円(消費税等を含む。)	
<取扱店使用欄> モードなし:1 OCR読み モード:2 <input type="checkbox"/> 電子化 モード:3 <input type="checkbox"/> 確認 本・代・使( ) 確認( ) 新規登録 本・代・法 備考 候補 印鑑登録 取扱時間 要付			
(枚回) <b>OCR用</b>		(取扱店便局・取扱店一受担当企画事務センター) フ64600(27-TF) 	

# 令和8年度 仙台高等専門学校編入学願書

## 令和8年度 仙台高等専門学校 写真票(編入学)

### 令和8年度 仙台高等専門学校 受験票(編入学)

受験番号	※	志望コース	コース
本人生年月日	ふりがな 志願者氏名	西暦 年 月 日	男 ・ 女 (歳)
本人現住所 電話番号 メールアドレス	西暦 年 月 日生	西暦 年 月 日立	都道府県 市 区 町 村 私
在籍(出身) 高等学校	西暦 年	卒業 ・ 卒業見込み	高等学校
保護者	ふりがな 氏名	入学した場合の入寮希望の有無 入寮する ・ 入寮しない	続柄
現住所 電話番号	西暦 年	電話( )	年
本人	西暦 年	メールアドレス	月
		縦4cm×横3cm	撮影

写真の裏面に氏名を記入してください。  
全面にのりを付けて貼ってください。

⑤ 裏面の「入学願書記入上の注意」により作成してください。

受験番号	※	志望コース	コース
本人生年月日	ふりがな 志願者氏名	西暦 年 月 日	男 ・ 女 (歳)
本人現住所 電話番号 メールアドレス	西暦 年 月 日生	西暦 年 月 日立	都道府県 市 区 町 村 私
在籍(出身) 高等学校	西暦 年	卒業 ・ 卒業見込み	高等学校
本人	西暦 年	電話( )	年
		縦4cm×横3cm	撮影
		写真貼付	
		(切り離さないでください)	

⑥ 受験の際は、忘れずに持参してください。  
⑦ 裏面の「受験上の注意」を事前によく読んでおいてください。

受験番号	※
志願者氏名	志望コース
本人生年月日	ふりがな 志願者氏名
本人現住所 電話番号 メールアドレス	西暦 年 月 日生
在籍(出身) 高等学校	西暦 年 月 日立
本人	西暦 年 月 日
	高 等 学 校

(切り離さないでください)

## 受験上の注意

### 写真票裏面

### 入学願書記入上の注意

受験票について、次の事項に注意してください。

- (1) 紛失又は汚損のないように大切に保管してください。
- (2) 受験の際は、忘れずに持参してください。
- (3) 受験中は、机の右上に置いてください。

<検査日>

- 令和7年9月11日(木)

【連絡先】

(玄瀬キャンパス：学務課入試係)

仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL 022-391-5542

(名取キャンパス：学生課教務係)

名取市愛島塙手字野田山48番地

TEL 022-381-0254

1. 出願の3か月以内に撮影した正面脱帽、上半身のもの
2. 縦4cm×横3cm白黒又はカラーのいずれでも可

取扱銀行収納印のある

「検定料振込済証明書」

を裏面全面にのりを付け

て貼ってください。

# 検定料振込依頼書

※必ず銀行の窓口で振込手続き  
をしてください。  
(ATM 使用不可)

※ここから切り離して使用してください。

## 検定料振込済証明書〔志願者が高専へ提出する〕

### 検定料振込金受領書(本人保存)

依頼日		令和年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目	検定料
振込先	七十七銀行宮城町支店	普通	口座番号	5428688	円	1	6

依頼日		令和年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目	検定料
振込先	七十七銀行宮城町支店	普通	口座番号	5428688	円	1	6

依頼日		令和年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目	検定料
振込先	七十七銀行宮城町支店	普通	口座番号	5428688	円	1	6

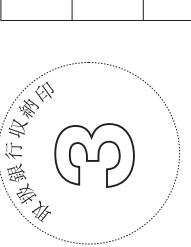
依頼日		令和年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目	検定料
振込先	七十七銀行宮城町支店	普通	口座番号	5428688	円	1	6

依頼日		令和年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目	検定料
振込先	七十七銀行宮城町支店	普通	口座番号	5428688	円	1	6

上記の金額正に  
受取りました。  
(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_

1 

2 

3 

(注意)

- ・振込には必ずこの振込用紙を使用してください。
- ・本票は出願期間内に出願書類に貼付け、高専に提出してください。
- ・本票に取扱銀行取扱印が無い場合は無効です。

上記の金額正に  
受取りました。  
(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_



# 宛名票

□□□-□□□□

※受験番号

様方

様

□□□-□□□□

※受験番号

様方

様

□□□-□□□□

※受験番号

様方

様

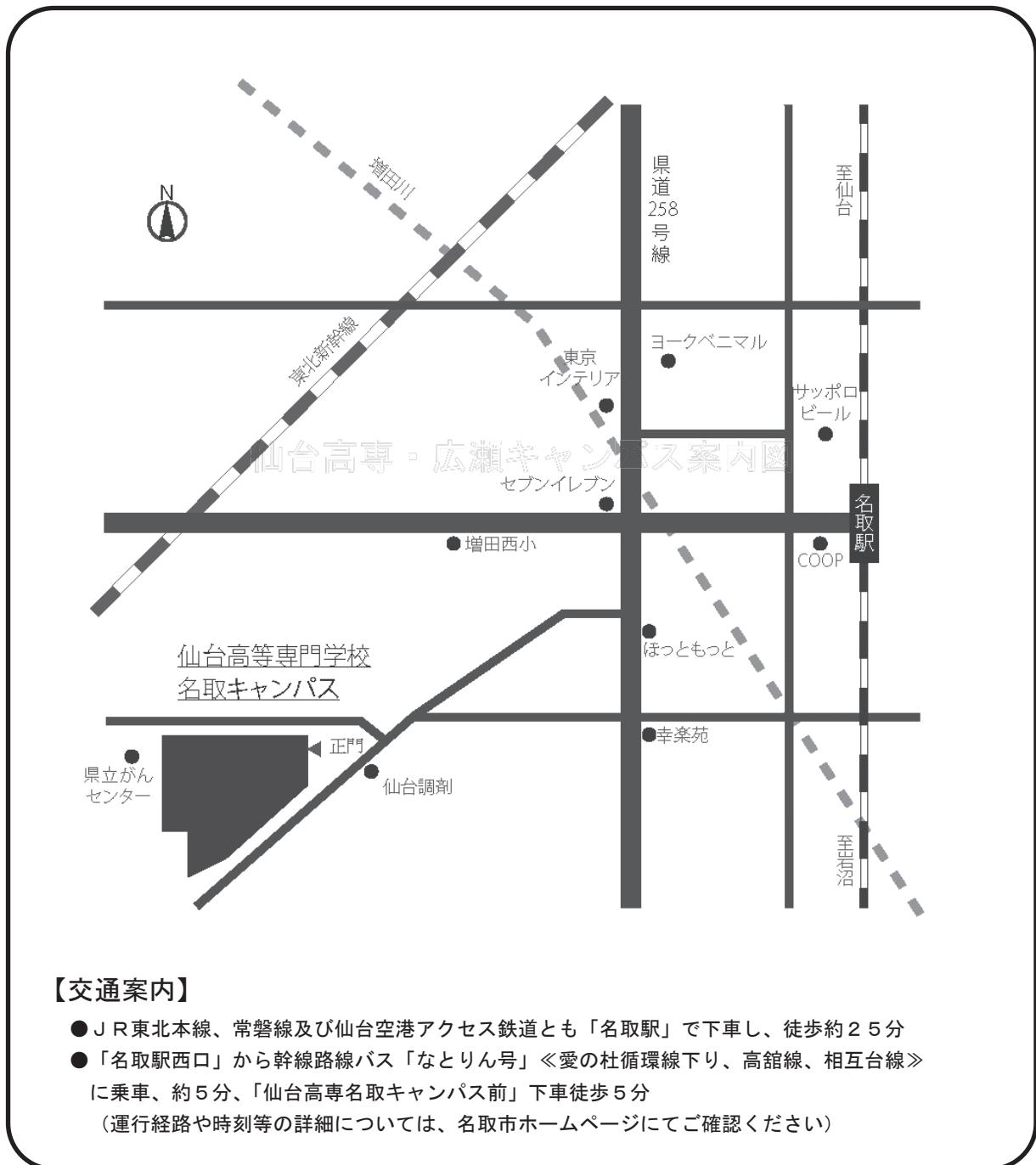
- この宛名票は、本校より受験者宛てに通知する際に使用するものです。番地まで楷書で正確に記入してください。団地等に住んでいる場合は、○○団地○○号棟○○番と記入しないと郵便物が届かない場合がありますので、特に注意してください。
- ※印欄は記入しないでください。
- 記入後は、切り離さずにこのまま同封してください。



## 仙台高専・広瀬キャンパス案内図



## 仙台高専・名取キャンパス案内図



### 【交通案内】

- JR東北本線、常磐線及び仙台空港アクセス鉄道とも「名取駅」で下車し、徒歩約25分
- 「名取駅西口」から幹線路線バス「なとりん号」《愛の杜循環線下り、高館線、相互台線》に乗車、約5分、「仙台高専名取キャンパス前」下車徒歩5分  
(運行経路や時刻等の詳細については、名取市ホームページにてご確認ください)